

しました。異常な体験を共有する学年として、この思い出を風化させずに伝えたく、そのためにもこの集いを、今後も続けようと思っています。

(今井楨一)

昭和21年四卒・22年卒 岡山一中一七会

- 平成25年10月27日(日)
- ピュアリティまきび
- 参加者 14名

出席者が年々少なくなるのが寂しいが、これはどうにもならぬ。年をとると親しい同期生が減っていく。あたりまえのことだが、なんとかならぬか。しかし、同期会は最後の一兵までやらねばならぬ。(中山善弘)



昭和19年入学 (昭和23年四修・24年五卒・25年卒) 関東一久会

《秋の例会》

- 平成25年11月20日(水)
- ホテルオークラスカイラウンジ オーキッド倶楽部
- 参加者 17名

誰言うとなく「年1回では、向こう岸に渡るまでの時間が足りない」ということになり、年2回の開催とした。

《春の例会》

- 平成26年4月16日(水)
- ホテルオークラスカイラウンジ オーキッド倶楽部
- 参加者 12名

この会は最後の二人になるまで続けるが、一体、何回まで続

くか、回数を明記することにし、関東一久会を意識した21世紀以降に回数を冠することにした。(原 幸多)

昭和26年卒 昭26年卒同期会

《近畿朝日26鳥友会》

- 平成25年10月10日(木)
- 大阪 がんこ梅田本店
- 参加者 18名

台風の合い間をぬって18名の集まりでした。宴は8名の女性で賑やかに華やかに盛り上がりました。来年も又と、高校時代に若返った楽しい一時でした。(藤井 宏)



《3G会》

- 平成26年5月31日(土)
- 後楽園 廉池軒(れんちけん)
- 参加者 15名

後輩の万城あきさんの後楽園の現地解説を拝聴して、池田綱政一番のお気に入りの亭舎で、3年振りのクラス会を開催。恩師や旧友との数々の思い出、知友の消息や近況報告など話題はつきず。シニア・パワー全開の諸氏の御多幸と母校の益々の発展を念じて散会した。(上田賢一)



昭和29年卒 岡山朝日二九会

《卒業60周年記念同期会》

- 平成26年6月25日(水)
- ホテルグランヴィア岡山
- 参加者 100名

卒業60周年記念同期会には全国から100人が参加、杉本校長、高祖同窓会理事長にも出席頂きました。亡くなった多くの友を偲んで黙祷の後、懇親会では時間いっぱい歓談しました。同日、岡山シンフォニーホールで開催した60周年記念行事「講演とピアノコンサートの会」では在校生全員と先生方、PTAのみなさんを招待し、40周年・50周年に続き私達二九会から後輩の皆さんへの贈り物としました。(植月達明)



昭和30年卒 岡山朝日三〇会

- 平成26年5月27日(火)～28日(水)
- 京都・滋賀方面
- 参加者 60名

三〇会恒例の修学旅行は、今年は近畿の担当で、去る5月27日古都京都の「XIV 八瀬離宮」に全国から総勢60名を集

